

平成20年度

鳥栖市における石綿の健康リスク調査報告書

一般環境経路による石綿ばく露健康リスク調査（鳥栖市）

目次

1. 目的	2
2. 内容	
(1) 調査対象者	2
(2) 調査内容	
(ア) 鳥栖市保健センターにおける確認	2
(イ) 精密診断	2
(ウ) 医学的所見の確認	2
(エ) 経過観察者への対処	3
(オ) データの解析	3
3. 結果	
(1) 協力者数	3
(2) 協力者の医学的所見・ばく露歴の整理	4
4. 考察	4
5. 今後の予定	4

1. 目的

一般環境を経由した石綿ばく露による健康被害の可能性があった鳥栖市において、石綿ばく露の可能性があったと思われる周辺住民に対して、問診、胸部X線検査、胸部CT検査等を実施することにより、石綿ばく露の医学的所見である胸膜プラーク等の所見の有無や健康影響との関係に関する知見を収集し、石綿のばく露歴や石綿関連疾患の健康リスクに関する実態把握を行うとともに、周辺住民への健康増進に資する。

2. 内容

(1) 調査対象者

昭和33年～61年までに鳥栖市に居住歴があり、一般環境を経由した石綿ばく露による健康被害の可能性のある者を調査対象者として、市広報等により募集した。

また、平成17年度アスベスト健康相談等を受診した結果、「要精密検査」と判定された者と平成18年度及び平成19年度石綿健康リスク調査受診者のうち、要医療と判定された者を除いた全員に別途案内状を送付した。

なお、上記以外の者についても石綿ばく露の可能性があれば調査対象者に加えた。

(2) 調査内容

(ア) 鳥栖市保健センターにおける確認

鳥栖市保健センターにおいて、応募者に対し、保健師立ち会いの下、問診票を用いた問診を実施した。問診の結果、石綿ばく露の可能性が認められた者に対し、本調査事業の説明、調査協力に対する同意をとり、調査登録台帳に登録を行い、胸部X線検査、胸部CT検査等の精密診断を実施するに当たっては、鳥栖市が指定した医療機関への紹介状及び受診券を発行した。

なお、既に他の検診を受診している者が、本調査に加わる場合については、鳥栖市保健センターにおいて、保健師立ち会いの下、問診を行い、上記と同様の手続きを行った。この時、既に胸部CT検査など精密診断を受けている場合は、本人の承諾を得て、実施医療機関より精密診断の結果等を受領した。

(イ) 精密診断

調査対象者は、精密診断を受診するに当たり、鳥栖市が発行した紹介状及び受診券を指定医療機関（今村病院、古賀病院、やよいがおか鹿毛病院、国立病院機構東佐賀病院、久留米大学病院、古賀病院21）に提出し、受診するものとした。ここでは、胸部X線検査、胸部CT検査（原則数年に1回。既に他の医療機関で受診した場合はそのデータを活用し、初回時は省略。）を行った。

精密診断の結果、中皮腫及び石綿による肺がんが疑われた場合、指定医療機関は、病理組織検査、石綿繊維・石綿小体の測定等を行った。

(ウ) 医学的所見の確認

鳥栖市石綿健康対策専門委員会において、専門家による読影を行い、次のとおり医学的所見を確認し、検査の結果を調査対象者に通知した。

【医学的所見の振り分けの考え方】

- ① 石綿健康被害救済法の対象疾病となった者は、その時点で調査終了とする。
- ② 石綿ばく露に関する医学的所見が認められる者のうち、医療の必要がないと判断された者は、経過観察とする。
- ③ 石綿ばく露に関する医学的所見が認められる者のうち、医療の必要があると判断された者は、調査終了とするが、治療終了後に経過観察者に含めることは妨げない。
- ④ 石綿ばく露に関する医学的所見が認められない者のうち、医療の必要がないと判断された者は、経過観察とする。
- ⑤ 石綿ばく露に関する医学的所見が認められない者のうち、他の疾病により医療の必要があると判断された者は、調査終了とするが、治療終了後に経過観察者に含めることは妨げない。

上記②または④と判断された者については、1年後に受診勧奨を行うとともに、受診券を発行する。なお、①、③及び⑤の対象者については、できる限り調査対象者に同意を得た上で、治療経過等の把握に努めた。

(エ) 経過観察者への対処

【医学的所見の振り分けの考え方】で②または④と判断された者は、鳥栖市保健センターの指導の下、受診券の発行を受け、年1回指定医療機関において精密診断（胸部X線検査、必要に応じ胸部CT検査、病理組織検査等）を受診する予定。なお、精密診断の内容及び必要性の可否は、前回の所見等を総合的に勘案して判断するものとした。

(オ) データの解析

上記(ア)～(エ)の一連の作業について、鳥栖市石綿健康対策専門委員会において、医学的な観点からの判断や検討、石綿のばく露歴や石綿関連疾患の健康リスクについて解析を行った。

3. 結果

(1) 協力者数

問診・胸部X線検査、胸部CT検査まで受診・資料提供した者は 196名いた。

このうち、

① 昭和33～61年に鳥栖市に居住していた者	196名
② 上記①のうち、現在も市内に居住している者	185名
③ 平成17年度の市の石綿健康相談等を受診した者(①の重複含む)	75名
④ 平成18年度の石綿健康リスク調査を受診した者(①の重複含む)	79名
⑤ 平成19年度の石綿健康リスク調査を受診した者(①の重複含む)	136名
⑥ 平成20年度に初めて石綿健康リスク調査を受診した者	43名

※①の受診状況 医療機関別・・・表1

年齢構成別、受診内容別受診・・・表2-1、表2-2

(2) 協力者の医学的所見・ばく露歴の整理

協力者の医学的所見・ばく露歴について、A～C表に整理し、取りまとめた。

- A表 問診・胸部X線検査・胸部CT検査まで受診し、資料提供した者（添付）
B表 協力者のうち昭和33～61年に鳥栖市に居住していた者196人（添付）
C表 196人のクロス表（添付）

D図 ばく露分類が「オ（その他）」の者に関するプロット図

4. 考察

今回の一般環境経路による石綿ばく露健康リスク調査において昭和33年から61年に鳥栖市に居住していた者が196人受診している。そのうち石綿に関連する可能性のある所見が35人であり、石綿に起因することが明らかな胸膜プラークの所見がある者が34人（17.3%）と一番多かった。

この34人のばく露歴をみると直接石綿を取り扱っていた職歴がある者が18人、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者が7人、主に家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者が3人であり、その他（ばく露の可能性が特定できない者）が6人いた。

今回の調査では、胸膜プラークの所見率は、直接石綿を取り扱っていた職歴がある者が35.3%（18/51）、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者が19.4%（7/36）、家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者が9.4%（3/32）、職域以外で石綿取り扱い施設や吹き付け石綿の事務室などに立ち入り経験があるものが0%（0/19）、その他（ばく露歴が確認できない者）が10.3%（6/58）で、直接石綿を扱っていた者に多くみられた。

胸水貯留が認められる者、胸膜腫瘍が疑われる者は、同一の者で1人おり、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者であった。治療の必要性が認められ、かかりつけの病院で治療を開始している。

びまん性胸膜肥厚の所見のある者は1人、円形無気肺の所見のある者も1人で、いずれも職場で石綿ばく露した可能性のある職歴のある者だった。

肺野の間質影の所見がある者は2人で石綿ばく露した可能性のある職歴のある者1人とその他（ばく露歴が確認できない者）が1人であった。

また、ばく露歴が確認できない者のプロット図について胸膜プラークの所見が見られる者のプロットが8プロットあるが、所見が見られない者のプロット数と比較しても「プロット数」が少ないことに加え、石綿取り扱い施設と一定程度の距離が認められることから今回の調査結果から石綿取り扱い施設との関係を明確に確認することはできなかった。

今回の健診には、平成18年度または平成19年度に受診し、経過観察となった153人が受診しており、そのうち不変が110人、所見変化が32人だった。

5. 今後の予定

次年度においては、新規の調査対象者の募集を行うとともに、前年度受診し、経過観察と判定された者については、継続して調査への協力を求め、データの更なる蓄積を図っていく予定である。

6. 参考資料

- ・問診票
- ・指定医療機関への紹介状
- ・受診券
- ・指定医療機関名簿
- ・鳥栖市石綿健康対策専門委員会名簿
(各資料を添付)

表1 指定医療機関別受診者数

指定医療機関名	合計		男		女	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
今村病院	63	32.1%	33	32.4%	30	31.9%
東佐賀病院	12	6.1%	6	5.9%	6	6.4%
久留米大学病院	17	8.7%	7	6.9%	10	10.6%
やよいがおか鹿毛病院	37	18.9%	17	16.7%	20	21.3%
古賀病院	34	17.3%	22	21.6%	12	12.8%
古賀病院21	33	16.8%	17	16.7%	16	17.0%
合 計	196	100.0%	102	100.0%	94	100.0%

表2-1 年齢階層別受診者数

年齢区分	合計		男		女	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
20～29歳	1	0.5%	0	0.0%	1	1.1%
30～39歳	2	1.0%	0	0.0%	2	2.1%
40～49歳	10	5.1%	3	2.9%	7	7.4%
50～59歳	29	14.8%	14	13.7%	15	16.0%
60～69歳	76	38.8%	38	37.3%	38	40.4%
70～79歳	65	33.2%	39	38.2%	26	27.7%
80～89歳	13	6.6%	8	7.8%	5	5.3%
90～99歳	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合 計	196	100.0%	102	100.0%	94	100.0%

※平成21年3月23日現在

表2-2 検査項目別受診者数

受診内容	合計	
	(人)	(%)
問診+胸部X線+胸部CT	134	68.4%
問診+胸部X線のみ	62	31.6%
問診+胸部CTのみ	0	0.0%
問診のみ	0	0.0%
合 計	196	100.0%

※平成21年3月23日現在

ばく露歴と医学的所見に係る集計表(佐賀県鳥栖市)

A表:2008年度受診者

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	A.直接 歴あり	イ.間接 歴あり	ウ.家庭内 ばく露あり	エ.立入・屋 内環境ばく 露あり	オ.その他	ばく露歴分 類	備考(その他所見など)	備考(終了理由)
1	-	-	なし	○	なし					●	オ		
2	-	-	なし	○	なし	●					ア		
3	-	-	なし	○	なし					●	オ		
4	-	-	なし	○	なし	●				●	ア		
5	-	-	なし	○	なし				●	●	エ	甲状腺	医療機関にてフ ォロー中
6	-	-	なし	○	なし			●			ウ	肝硬変	治療中
7	-	-	なし	○	なし		●				イ		
8	-	-	なし	-	なし			●	●		ウ		
9	-	-	なし	○	なし					●	オ		
10	-	-	なし	○	なし					●	オ		
11	-	-	なし	○	なし				●		エ	左肺の炎症	医療の必要あり
12	-	-	なし	○	なし	●				●	ア		
13	-	-	②	○	②	●					ア		
14	-	-	②	○	②	●					ア		
15	-	-	なし	○	なし			●		●	ウ	縦隔腫瘍	医療機関にてフ ォロー中
16	-	-	なし	○	⑩	●				●	ア	網状影	
17	-	-	なし	○	なし	●	●			●	ア		
18	-	-	なし	○	なし				●	●	エ		
19	-	-	なし	○	なし	●					ア		
20	-	-	②	○	②	●				●	ア	手帳申請勸奨	
21	-	-	なし	○	なし				●		エ		
22	-	-	なし	○	なし	●			●		ア		
23	-	-	なし	○	なし			●		●	ウ		
24	-	-	なし	○	②			●		●	オ		
25	-	-	なし	○	なし				●	●	オ		
26	-	-	なし	○	②	●				●	ア		
27	-	-	なし	○	なし	●		●		●	ア		
28	-	-	②	○	②	●		●			ア		
29	-	-	なし	○	なし	●				●	ア		

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	ア直接職 歴あり	イ間接職 歴あり	ウ家庭内 ばく露あり	エ立入・屋 内環境ばく 露あり	オその他	ばく露歴分 類	備考(その他所見など)	備考(終了理由)
30	-	-	なし	○	なし					⊙	オ		
31	-	-	なし	○	なし					⊙	オ		
32	-	-	なし	○	なし					⊙	オ		
33	-	-	なし	○	なし	⊙				⊙	ア		
34	-	-	なし	○	なし	⊙					ア		
35	-	-	なし	○	なし					⊙	オ		
36	-	-	なし	○	なし					⊙	オ		
37	-	-	なし	○	なし					⊙	オ		
38	-	-	なし	○	なし		⊙			⊙	イ		
39	-	-	なし	○	なし					⊙	オ		
40	-	-	なし	○	なし					⊙	オ		
41	-	-	②	○	②	⊙					ア	手帳申請勸奨	手帳取得済 (石綿)
42	-	-	なし	○	なし					⊙	オ		
43	-	なし	不変	○	なし		⊙				イ		
44	②	②	不変	-	②		⊙			⊙	イ		
45	⑩	なし	なし	-	なし		⊙				イ		
46	-	なし	不変	○	なし	⊙					ア		
47	②、⑤、⑩	⑤、⑩	所見変化あり	○	②、⑤、⑩					⊙	オ	陳旧性肺結核	
48	③	②	不変	○	②	⊙				⊙	ア		
49	⑩	-	なし	○	なし		⊙				イ		
50	なし	②	不変	-	②	⊙	⊙			⊙	ア		手帳取得済 (石綿)
51	②、③	②、⑤	所見変化あり	○	②、③		⊙				イ	手帳申請勸奨	
52	-	なし	不変	○	なし	⊙				⊙	ア		
53	-	なし	不変	○	なし			⊙			ウ		
54	⑩	⑩	所見変化あり	○	なし	⊙	⊙			⊙	ア	肺気腫	医療の必要あり
55	-	⑩	所見変化あり	-	なし			⊙	⊙	⊙	オ		
56	-	なし	不変	-	なし					⊙	オ		
57	-	なし	不変	-	なし	⊙					ア		
58	なし	⑩	所見変化あり	-	なし		⊙			⊙	イ		
59	なし	なし	不変	-	なし					⊙	オ		

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	A,直接繼 歴あり	I,間接繼 歴あり	ウ,家庭内 ばく露あり	エ,立入・屋 内環境ばく 露あり	オ,その他	ばく露歴分 類	備考(その他所見など)	備考(終了理由)
60	なし	なし	不変	○	なし	⊙					ア		
61	-	②	不変	○	②、⑦		⊙			⊙	イ	手帳申請予定	
62	-	②	不変	○	②	⊙		⊙			ア		
63	③	なし	不変	○	②	⊙		⊙		⊙	ア		
64	-	なし	不変	-	なし		⊙				イ		
65	-	なし	不変	○	なし			⊙			ウ		
66	②	②	不変	○	②	⊙				⊙	ア	手帳申請中	手帳取得済 (石綿)
67	⑤	-	なし	○	なし					⊙	オ		
68	②	②	不変	○	②					⊙	オ		
69	②、③	②	不変	○	②	⊙					ア	手帳申請勧奨	手帳取得済 (石綿)
70	-	なし	不変	-	なし	⊙					ア		
71	-	⑥	所見変化あり	○	なし			⊙			ウ	乳がんor転移性肺がん	医療の必要あり
72	-	なし	不変	○	なし			⊙		⊙	ウ		
73	なし	なし	不変	○	②		⊙		⊙	⊙	イ		
74	なし	なし	不変	-	なし	⊙					ア		
75	なし	なし	なし	-	なし					⊙	オ		
76	-	なし	不変	○	なし					⊙	オ		
77	②	②	不変	○	②			⊙		⊙	ウ		
78	-	なし	不変	-	なし					⊙	オ		
79	-	なし	不変	-	なし				⊙		イ		
80	⑧	なし	不変	○	なし				⊙		エ		
81	-	なし	不変	-	なし				⊙	⊙	エ		
82	なし	-	なし	-	なし					⊙	オ		
83	⑧	なし	不変	○	なし	⊙				⊙	ア		
84	なし	なし	不変	-	なし			⊙		⊙	ウ		
85	なし	-	なし	-	なし				⊙	⊙	エ		
86	⑩	⑥	所見変化あり	○	なし		⊙	⊙		⊙	イ		
87	-	⑩	所見変化あり	○	なし		⊙			⊙	イ		
88	-	なし	不変	○	なし					⊙	オ		
89	-	なし	不変	○	なし				⊙	⊙	エ		

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	A.直接職 歴あり	I.間接職 歴あり	ウ.家庭内 ばく露あり	エ.立入・屋 内環境ばく 露あり	オ.その他	ばく露歴分 類	備考(その他所見など)	備考(終了理由)
90	-	なし	不変	○	なし				④	⑤	エ		
91	なし	-	なし	-	なし					⑤	オ		
92	-	⑩	所見変化あり	-	なし					⑤	オ		
93	なし	-	なし	-	なし		⑤			⑤	イ		
94	-	②	不変	-	②			④		⑤	ウ		
95	なし	⑩	所見変化あり	○	なし	⑤					ア		
96	②、⑩	②	不変	○	②	⑤				⑤	ア	手帳申請勸奨	
97	⑤	⑤	不変	-	⑤			④		⑤	ウ		
98	-	なし	不変	-	なし	④				⑤	ア		
99	なし	⑩	所見変化あり	○	なし		⑤				イ		
100	⑩	-	なし	-	なし			④			ウ		
101	-	なし	不変	○	なし					⑤	オ		
102	⑩	-	なし	-	なし		⑤				イ		
103	-	⑩	所見変化あり	○	なし		⑤			⑤	イ		医療の必要あり
104	-	なし	不変	-	なし		⑤	④		⑤	イ		
105	なし	-	なし	○	なし					⑤	オ		
106	-	なし	不変	-	なし					⑤	オ		
107	なし	なし	不変	-	なし					⑤	オ		
108	-	なし	不変	○	なし		⑤			⑤	イ		
109	-	-	なし	○	なし				④	⑤	エ		
110	-	なし	不変	-	なし			④		⑤	ウ		
111	-	⑩	所見変化あり	○	なし			④		⑤	ウ		
112	⑩	②	不変	○	②	⑤					ア	手帳申請中	手帳取得済 (石綿)
113	なし	-	なし	-	なし		⑤			⑤	イ		
114	なし	-	なし	-	なし			④		⑤	ウ		
115	なし	⑩	所見変化あり	○	なし		⑤			⑤	イ		
116	-	なし	不変	○	なし				④		エ		
117	-	⑩	所見変化あり	○	なし			④		⑤	ウ	非定型抗酸菌症	医療の必要あり
118	②	-	なし	○	②	⑤					ア	手帳申請勸奨	手帳取得済 (石綿)
119	なし	なし	不変	-	なし					⑤	オ		

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所見	ア直接 歴あり	イ間接 歴あり	ウ家庭内 ばく露あり	エ立入・屋 内環境ばく 露あり	オその他	ばく露分 類	備考(その他所見など)	備考(終了理由)
120	-	㊸	所見変化あり	-	なし			㊸		㊸	ウ		
121	なし	なし	不変	○	なし			㊸		㊸	ウ	肺結節	医療機関にてフォロー予定
122	-	なし	不変	-	なし				㊸	㊸	エ		
123	なし	なし	不変	○	なし			㊸		㊸	ウ		
124	なし	なし	不変	○	なし			㊸		㊸	ウ		
125	-	なし	不変	○	なし		㊸	㊸		㊸	イ		
126	なし	なし	不変	○	なし	㊸		㊸		㊸	ア		
127	なし	なし	不変	○	なし					㊸	オ		
128	なし	なし	不変	-	なし					㊸	オ		
129	-	なし	不変	-	なし					㊸	オ		
130	㊸	㊸、㊹	所見変化あり	○	㊸			㊸	㊸	㊸	ウ		
131	なし	なし	不変	○	なし		㊸			㊸	イ		
132	-	なし	不変	○	なし	㊸				㊸	ア		
133	なし	㊹、㊺	所見変化あり	○	なし	㊸				㊸	ア		手帳取得済(石綿)
134	-	㊸	不変	○	㊸	㊸				㊸	ア	手帳申請勧奨	
135	なし	-	なし	○	なし					㊸	オ		
136	-	㊸	所見変化あり	-	なし			㊸		㊸	ウ		
137	なし	-	なし	○	なし	㊸					ア		
138	なし	-	なし	-	なし					㊸	オ	肺がん疑	医療の必要あり
139	-	なし	不変	-	なし					㊸	オ		
140	なし	なし	不変	○	なし					㊸	オ		
141	-	㊸	所見変化あり	○	㊸					㊸	オ		
142	-	なし	不変	-	なし					㊸	オ		
143	㊸	なし	不変	○	なし			㊸			ウ	腎腫瘍	治療中
144	-	㊸	所見変化あり	-	なし		㊸				イ		
145	㊸	-	なし	○	なし					㊸	オ		
146	なし	なし	不変	○	なし		㊸	㊸			イ		
147	-	㊸	所見変化あり	-	なし			㊸	㊸		ウ	石灰化	
148	なし	なし	不変	-	なし		㊸				イ		
149	なし	なし	不変	-	なし		㊸				イ		

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	ア,直接職 歴あり	イ,間接職 歴あり	ウ,家庭内 ばく露あり	エ,立入・屋 内環境ばく 露あり	オ,その他	ばく露歴分 類	備考(その他所見など)	備考(終了理由)
150	なし	なし	不変	-	なし				⊙		エ		
151	-	なし	不変	○	なし					⊙	オ		
152	-	なし	不変	○	なし					⊙	オ		
153	-	なし	不変	○	なし					⊙	オ		
154	②,⑥	①,②	①	○	①,②,④		⊙			⊙	イ	中皮腫疑	医療機関にてフオ ロー中
155	-	⊙	所見変化あ り	-	なし			⊙		⊙	ウ	陳旧性炎症	
156	-	なし	不変	-	なし					⊙	オ		
157	⊙	なし	不変	-	なし	⊙		⊙		⊙	ア		
158	-	なし	不変	-	なし					⊙	オ		
159	なし	なし	不変	○	なし			⊙			ウ		
160	-	なし	不変	-	なし	⊙					ア		
161	なし	なし	不変	○	なし		⊙			⊙	イ		
162	-	なし	不変	-	なし		⊙			⊙	イ		
163	-	なし	不変	○	なし		⊙			⊙	イ	非定型好酸菌症疑い	医療の必要あり
164	-	なし	不変	-	なし			⊙			エ		
165	なし	なし	不変	○	なし			⊙		⊙	ウ		
166	-	なし	不変	○	なし			⊙		⊙	エ		
167	-	なし	不変	○	なし					⊙	オ		医療の必要あり
168	-	なし	不変	-	なし	⊙					ア		
169	なし	-	なし	○	なし			⊙			ウ		
170	なし	なし	所見変化あ り	○	②	⊙	⊙				ア	手帳申請予定	
171	⊙	なし	不変	○	なし			⊙		⊙	ウ		
172	なし	なし	不変	○	②		⊙				イ		
173	-	②	不変	○	②					⊙	オ		
174	⊙	⊙	所見変化あ り	○	なし					⊙	オ		
175	なし	なし	不変	-	なし	⊙				⊙	ア		
176	なし	⊙	所見変化あ り	○	なし			⊙			ウ		
177	なし	なし	不変	-	なし		⊙				イ		
178	-	なし	不変	○	なし					⊙	オ		
179	-	なし	不変	-	なし			⊙		⊙	ウ		

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	ア直接職 歴あり	イ間接職 歴あり	ウ家庭内 ばく露あり	エ立入・屋 内環境ばく 露あり	オその他	ばく露歴分 類	備考(その他所見など)	備考(終了理由)
180	-	なし	不変	○	なし				◎	◎	エ		
181	㊸	-	なし	○	なし	◎				◎	ア		
182	-	㊸	所見変化あり	○	なし	◎				◎	ア	心不全	治療中
183	なし	-	なし	-	なし					◎	オ		
184	なし	なし	不変	-	なし	◎	◎	◎			ア		
185	②	②	所見変化あり	○	②	◎					ア		
186	なし	㊸	所見変化あり	○	なし		◎			◎	イ		
187	なし	-	なし	-	なし				◎	◎	エ		
188	-	㊸	所見変化あり	○	なし				◎	◎	オ		
189	-	なし	不変	○	なし				◎		エ		
190	-	なし	不変	○	なし				◎		エ		
191	-	②	不変	○	②					◎	オ		
192	-	なし	不変	○	なし					◎	オ		
193	なし	なし	不変	○	なし					◎	オ		
194	-	㊸	所見変化あり	-	なし	◎					ア		
195	②	②	所見変化あり	○	②		◎			◎	イ		
196	②	-	なし	○	なし					◎	オ		

A表(別表):2008年度受診していない方(過去に受診歴のある方)

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	ア直接職 歴あり	イ間接職 歴あり	ウ家庭内 ばく露あり	エ立入・屋 内環境ばく 露あり	オその他	ばく露歴分 類	備考(その他所見)	備考(終了理由)
1	㊸	-	受診せず	-	㊸	◎		◎	◎	◎	ア	肺気腫	
2	なし	-	受診せず	-	なし			◎		◎	ウ		
3	なし	-	受診せず	-	なし	◎					ア		
4	㊸	㊸	受診せず	-	㊸	◎					ア	労災健康手帳の健診に変更	
5	なし	-	受診せず	-	なし			◎		◎	ウ		
6	なし	-	受診せず	-	なし				◎		エ		
7	なし	-	受診せず	-	なし		◎	◎			イウ		
8	なし	-	受診せず	-	なし		◎		◎	◎	イエ		
9	なし	-	受診せず	-	なし					◎	オ		

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	ア直接接 歴あり	イ間接接 歴あり	ウ家庭内 ばく露あり	エ立入・屋 内環境ばく 露あり	オその他	ばく露歴分 類	備考(その他所見など)	備考(終了理由)
10	㊸、㊹	㊺	受診せず	-	㊻	㊼					ア	慢性炎症	
11	なし	なし	受診せず	-	なし					㊽	オ		
12	なし	-	受診せず	-	なし	㊼					ア		
13	㊻	-	受診せず	-	㊻	㊼				㊽	ア	胸腺肥大疑	
14	なし	-	受診せず	-	なし				㊾	㊽	エ		
15	なし	なし	受診せず	-	なし	㊼					ア		
16	なし	-	受診せず	-	なし					㊽	オ		
17	なし	-	受診せず	-	なし					㊽	オ		
18	なし	-	受診せず	-	なし					㊽	オ		
19	なし	-	受診せず	-	なし		㊿	㊿			イウ		
20	なし	-	受診せず	-	なし		㊿			㊽	イ		
21	㊻	-	受診せず	-	㊻					㊽	オ	右中葉炎症後線維化	
22	なし	-	受診せず	-	なし			㊿		㊽	ウ		
23	なし	-	受診せず	-	なし	㊼	㊼				アイ		
24	なし	-	受診せず	-	なし		㊼			㊽	イ		
25	なし	-	受診せず	-	なし					㊽	オ		
26	なし	-	受診せず	-	なし	㊼					ア		
27	なし	-	受診せず	-	なし					㊽	オ		
28	なし	-	受診せず	-	なし					㊽	オ		
29	なし	-	受診せず	-	なし	㊼				㊽	ア		
30	㊻	-	受診せず	-	㊻		㊿	㊿		㊽	イウ	陈旧性結核性胸膜炎	
31	㊼	-	受診せず	-	㊼	㊼					ア		
32	なし	-	受診せず	-	なし					㊽	オ		
33	なし	-	受診せず	-	なし	㊼					ア		
34	なし	-	受診せず	-	なし					㊽	オ		
35	なし	-	受診せず	-	なし			㊿	㊿		ウエ		
36	なし	-	受診せず	-	なし		㊿	㊿			イウ		
37	なし	-	受診せず	-	なし	㊼					ア		
38	㊻	-	受診せず	-	㊻			㊿	㊿		ウエ	両側巨大濾胞、両側性 肺気腫	
39	なし	なし	受診せず	-	なし				㊾		エ		

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	A直接職 歴あり	I間接職 歴あり	ウ家庭内 ばく露あり	エ立入・産 内環境ばく 露あり	オその他	ばく露歴分 類	備考(その他所見など)	備考(終了理由)
40	なし	-	受診せず	-	なし					⊙	オ		
41	なし	-	受診せず	-	なし					⊙	オ		
42	なし	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		
43	なし	-	受診せず	-	なし					⊙	オ		
44	なし	-	受診せず	-	なし			⊙		⊙	ウ		
45	なし	-	受診せず	-	なし					⊙	オ		
46	②	②	受診せず	-	②	⊙					ア		
47	なし	⑩	受診せず	-	⑩				⊙	⊙	エ	心拡大	
48	なし	-	受診せず	-	なし	⊙	⊙			⊙	アイ		
49	⑩	-	受診せず	-		⊙			⊙	⊙	アエ	気管支拡張症	
50	②	②	受診せず	-	②		⊙				イ		
51	②	②	受診せず	-	②	⊙					ア		
52	なし	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		
53	⑩	-	受診せず	-	⑩	⊙					ア	肺気腫	
54	②	②	受診せず	-	②	⊙					ア		
55	②	②, ⑩	受診せず	-	②, ⑩	⊙					ア	胸膜肥厚	
56	⑩	⑩	受診せず	-	⑩	⊙					ア	無気肺	
57	なし	-	受診せず	-	なし					⊙	オ		
58	なし	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		
59	なし	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		
60	⑩	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ	前縦隔小結節	
61	-	⑩	受診せず	-	⑩	⊙					ア	気管支拡張症 H20.8健康管理手帳申 請中	
62	-	⑤	受診せず	-	⑩				⊙		エ	肺がん疑	
63	-	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		
64	-	⑩	受診せず	-	⑩	⊙					ア	肺がん	H19.12肺がん手術 後定期検診してい る
65	-	⑩	受診せず	-	⑩	⊙					ア	胆石 右大動脈弓	
66	-	②	受診せず	-	②		⊙				イ		
67	-	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		
68	-	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		
69	-	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	ア直接職 歴あり	イ間接職 歴あり	ウ家庭内 ばく露あり	エ立入・屋 内環境ばく 露あり	オその他	ばく露歴分 類	備考(その他所見など)	備考(終了理由)
70	-	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		
71	-	なし	受診せず	-	なし			⊙			ウ		
72	-	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		
73	-	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		
74	-	なし	受診せず	-	なし				⊙		エ		
75	-	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		
76	-	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		
77	-	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		
78	-	なし	受診せず	-	なし				⊙		エ		
79	-	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		
80	-	②、⑩	受診せず	-	②、⑩			⊙			ウ	間質影アスベストとは関係ないだろう	
81	-	なし	受診せず	-	なし		⊙				イ		
82	-	なし	受診せず	-	なし		⊙				イ		
83	-	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		
84	-	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		
85	-	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア	COPD 肺気腫	
86	-	②、⑥、⑩	受診せず	-	②、⑥、⑩	⊙					ア	石綿肺	H20. 2労災 健康管理手帳取得により終了
87	-	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		
88	-	なし	受診せず	-	なし		⊙				イ		
89	-	②	受診せず	-	②	⊙					ア		
90	-	なし	受診せず	-	なし				⊙		エ		
91	-	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		
92	-	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		
93	-	なし	受診せず	-	なし				⊙		エ		
94	-	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		
95	-	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		
96	-	なし	受診せず	-	なし				⊙		エ		
97	-	⑩	受診せず	-	⑩			⊙			ウ	癌痕性変化	
98	-	⑩	受診せず	-	⑩				⊙		エ	肺内炎症痕	
99	-	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	ア.直接職 歴あり	イ.間接職 歴あり	ウ.家庭内 ばく露あり	エ.立入・屋 内環境ばく 露あり	オ.その他	ばく露歴分 類	備考(その他所見など)	備考(終了理由)
100	②、⑥	-	受診せず	-	②、⑥	●					ア		死亡
101	なし	-	受診せず	-	なし			●		●	ウ		
102	なし	-	受診せず	-	なし	●					ア		
103	②、③	-	受診せず	-	②、③	●				●	ア		
104	⑧	-	受診せず	-	⑧	●					ア		
105	⑥、⑧、 ⑨	-	受診せず	-	⑥、⑧、 ⑨					●	オ		
106	②	-	受診せず	-	②	●				●	ア		健康手帳取得済
107	②	②	受診せず	-	②	●					ア		H20.2月労災健康 管理手帳取得によ り終了
108	②、⑥	-	受診せず	-	②、⑥	●					ア		健康手帳取得済
109	⑥	-	受診せず	-	⑥	●				●	ア		
110	⑩	-	受診せず	-	⑩	●				●	ア		健康手帳取得済

注1:医学的所見については、胸部X線検査および胸部CT検査の結果を踏まえ、石綿ばく露に関連する可能性がある①～⑨及びその他の所見⑩(石綿ばく露に関連しない)を確認する。(重複含む)

- ①胸水貯留が認められる者
- ②胸膜プラーク(限局性の胸膜肥厚斑)が認められる者
- ③びまん性胸膜肥厚が認められる者
- ④胸膜腫瘍の疑いが認められる者
- ⑤胸膜下曲線陰影が認められる者
- ⑥肺野の間質影が認められる者
- ⑦円形無気肺が認められる者
- ⑧肺野の種痘状陰影が認められる者
- ⑨リンパ節の腫大が認められる者
- ⑩その他の所見が認められる者

注2:ばく露歴については、該当するものすべて●を記入(ア～オは重複可)

- ア. 直接石綿を取り扱っていた職歴がある者
 - イ. 直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者
 - ウ. 家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者で作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石綿ばく露の可能性が考えられる者
 - エ. 環域以外で石綿取扱い施設や吹き付け石綿の事務室等に立ち入り経験がある者
 - オ. 上記ア～エ以外のばく露の可能性が特定できないもの(居住地や学校・職場等の周辺に石綿取扱い施設がある場合も含む)
- (「具体的なばく露歴」の記入例)

注3:ばく露歴分類案については、各事象のばく露要因を1つに分類するもの。なお、複数のばく露歴がある者については、基本的には下記に従うものとする

- ア. 直接石綿を取り扱っていた職歴がある者
 - イ. 上記アに該当せず、直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者
 - ウ. 上記ア～イに該当せず、家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者や作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石綿ばく露の可能性が考えられる者
 - エ. 上記ア～ウに該当せず、環域以外で石綿取扱い施設や吹き付け石綿の事務室等に立ち入り経験がある者
 - オ. 上記ア～エに該当しないもの
- 上記以外による分類が適当であると考えられる場合や判断が困難な場合には、症例番号と具体的な内容を記入し、具体的な分類については環境省と相談することとする。

注4:経過観察・終了の欄については、調査終了の場合に「終」とその理由を記入する

注5:備考欄については、特記事項を記入する
(例1:X線・CT以外の検査を実施した場合の検査項目の記入、例2:石綿救済制度や労災制度の認定や申請中である旨の記入 等)

B表:昭和33年～同61年に鳥栖市に居住していた者のばく露歴集計表

ア.直接職歴あり	イ.間接職歴あり	ウ.家庭内ばく露あり	エ.立入・屋内環境ばく露あり	オ.その他	小計	うち女性
●					20	2
●	●				1	
●		●			2	
●			●		1	
●				●	19	6
●	●		●			
●	●			●	3	
●		●	●			
●		●		●	4	1
●			●	●		
●	●	●	●			
●	●	●		●	1	1
●	●		●	●		
●		●	●	●		
●	●	●	●	●		
	●				13	3
	●	●			1	1
	●		●			
	●			●	17	3
	●	●	●			
	●	●		●	3	2
	●		●	●	1	
	●	●	●	●		
		●			9	8
		●	●		2	2
		●		●	20	17
		●	●	●	2	1
			●		9	4
			●	●	14	8
				●	54	35
計*	51	40	43	29	137	94
うち女性*	10	10	32	15	73	

* 縦計については重複計上

B-2表：昭和33年～同61年に鳥栖市に居住していた者のばく露歴及び年齢階層別分類表

年齢別	計		ア. 主に直接 職歴		イ. 主に間接 職歴		ウ. 主に家庭 内ばく露		エ. 主に立入・届 内環境ばく露		オ. その他		うち女性
	うち女性	うち男性	うち女性	うち男性	うち女性	うち男性	うち女性	うち男性	うち女性	うち男性	うち女性	うち男性	
40歳未満	4	4	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	3
40～49歳	10	7	1	0	0	0	4	3	2	2	2	3	2
50～59歳	29	15	6	0	3	1	4	3	3	2	2	13	9
60～69歳	75	37	18	3	17	8	11	9	10	5	5	19	12
70～79歳	65	26	24	6	10	1	12	11	3	0	0	16	8
80～89歳	13	5	2	1	6	0	1	1	0	0	0	4	3
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	196	94	51	10	36	10	32	27	19	10	58	37	

表：昭和33年～同61年に鳥栖市に居住していた者に関するばく露歴と医学的所見のクロス集計表
 (C-1 所見について)

	計	ア.主に直接 職歴		イ.主に間接 職歴		ウ.主に家庭 内ばく露		エ.主に立入・ 屋内環境ばく 露		オ.その他	うち女性	うち女性
		うち女性	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性			
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	35	11	18	4	7	1	4	4	0	6	0	2
①胸水貯留あり	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
②胸膜プラークあり	34	10	18	4	7	1	3	3	0	6	0	2
③びまん性胸膜肥厚あり	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
④胸膜腫瘍疑いあり	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
⑤胸膜下曲線様陰影あり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥肺野間質影あり	2	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0
⑦円形無気肺あり	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
⑧肺野の腫瘍状陰影あり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨リンパ節の腫大あり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤または⑥が確認された者の実人数	2	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0

※①～⑨は重複計上含む

(C-2) 胸水貯留、胸膜プラーク、びまん性胸膜肥厚、胸膜下曲線様陰影、肺野間質影の所見が見られた者の年齢階層別分類表)

①胸水貯留

年齢別	計	うち女性	ア. 主に直接 職歴	うち女性	イ. 主に間接 職歴	うち女性	ウ. 主に家庭 内ばく露	うち女性	エ. 主に立入 内環境ばく露	うち女性	オ. その他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80～89歳	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

※疑い含む

②胸膜プラーク

年齢別	計	うち女性	ア. 主に直接 職歴	うち女性	イ. 主に間接 職歴	うち女性	ウ. 主に家庭 内ばく露	うち女性	エ. 主に立入 内環境ばく露	うち女性	オ. その他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	3	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0
60～69歳	14	2	8	0	3	1	0	0	0	0	3	1
70～79歳	12	6	7	4	1	0	2	0	0	0	2	0
80～89歳	5	1	1	0	3	0	0	0	0	0	1	1
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	34	10	18	4	7	1	3	0	0	0	6	2

※疑い含む

③びまん性胸膜肥厚

年齢別	計	うち女性	ア. 主に直接 職歴	うち女性	イ. 主に間接 職歴	うち女性	ウ. 主に家庭 内ばく露	うち女性	エ. 主に立入 内環境ばく露	うち女性	オ. その他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80～89歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0

※疑い含む

⑤胸膜下曲線様陰影または⑥肺野間質影

年齢別	計	うち女性	ア.主に直接 職歴	うち女性	イ.主に間接 職歴	うち女性	ウ.主に家庭 内ばく露	うち女性	エ.主に立入・屋 内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	2	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0
80～89歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0

※疑い含む

(C-3 調査対象者の状況)

年齢別	計	うち女性	ア.主に直接 職歴	うち女性	イ.主に間接 職歴	うち女性	ウ.主に家庭 内ばく露	うち女性	エ.主に立入・屋 内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
経過観察者	174	83	42	7	33	7	26	23	17	11	56	35
調査終了者	22	11	9	3	3	1	6	5	2	1	2	1
合計	196	94	51	10	36	8	32	28	19	12	58	36